

歯科発 ヘルシーライフプロモーション

健康寿命延伸のための予防・食育栄養セミナー

2017年5月20日（土）
17:30~20:00

食育栄養セミナー

Dental Life

講師：武内博朗先生（神奈川県）

歯科

×

食育



食育(Food education)とは？

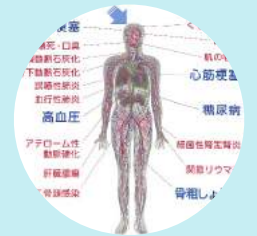
様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる事です。

人は何のために生きて、どんな時にもっとも幸せを感じるのでしょうか？健康は、地面から湧き上がってくるものではなく、空から降り注いでくるわけでもありません。健康と幸せは自らが行動して、自らが獲得するものです。健康の源は、毎日の食事以外にありえません。全ての健康は口から入り、病も口より入ります。今の食事が全て明日の体の一部になります。そんな、「生きる」基本である「食べる」ということを現代人はあまりにも、そして当たり前のように軽視してきました。人がもっとも幸福感を味わえるのは、食事の時、食べ物を噛みしめて味わっている瞬間そのものであり、これこそ生きる基本動作を行っている瞬間です。そんな健康と幸せを担う、「口」の健康を守るセミナーです。

<コンテンツ>

- 定期的歯周ケアの定着。
- 内科的歯周初期治療。
- 歯肉・血管を守る食育・臨床栄養管理。
- 100gダイエットで理想体重。
- 有酸素運動をしよう。
- 炭水化物を知ればこんなに変わる。
- 良い脂肪・悪い脂肪。
- 野菜をとらなければいけない理由。
- アンチエイジング。
- 質の高い睡眠。

(内容は変更する場合があります)



歯周病は様々な病気を引き起こします。

歯周病治療の目的は、歯の保存と血管を汚さないことです。



よく噛めないとメタボ、寝たきりの危険性があります。

噛めない人は、糖質過剰、高カロリー低栄養食、高インスリン血症を引き起こし、糖質・脂質代謝異常、骨量・筋肉量低下を招きます。



う蝕の多さは、糖尿病の危険度を表します。

虫歯の存在は糖質過剰摂取が疑われます。虫歯予防とともに考えなければならない項目です。

1

バイオフィルム
コントロール

2

食育・栄養指導

3

口腔機能管理

歯科発 ヘルシーライフプロモーション

健康寿命延伸のための予防・食育栄養セミナー

2017年5月20日（土） 17:30~20:00（受付17:00~）

かごしま県民交流センター第1大研修室

◆ 講師 武内博朗（たけうちひろあき）先生

鶴見大学歯学部 臨床教授

医療法人社団 武内歯科医院 理事長

医学博士、日本抗加齢医学会専門医、国立感染症研究所客員研究員、日本口腔検査学会理事、横浜市立大学医学部非常勤講師、日本大学歯学部非常勤講師

1987年 日本大学歯学部卒業
1991年 横浜市立大学医学研究科大学院 博士課程修了
1991年 横浜市大医学部附属病院歯科口腔外科勤務
1993年 トイツ国立・マックスプランク研究所免疫遺伝研究部職員
1995年 ハイデルベルク大学医学部分子腫瘍研究部職員
1996年 国立予防衛生研究所口腔科学部う蝕室研究員
1999年 武内歯科医院勤務
2007年 神奈川県歯科医師会学術委員
2008年より日本口腔衛生学会認定医

【主な著書・著作】

■『歯科発 ヘルシーライフプロモーション ～食育・生活習慣指導と栄養管理～』
武内博朗編著、デンタルダイヤモンド社（2011年）
■『最新3DS環境 う蝕ステージ・ペリオステージ』
武内博朗・早川浩生共著、花田信弘監修 デンタルダイヤモンド社（2009年）
■『“食育”は歯科医療を変える 食を変えれば、う蝕もペリオも治る』
丸森英史、武内博朗編著 クインテッセンス出版（2008年） 他

歯科疾患と全身疾患との関連性がいろいろな分野・媒体で示されるようになりました。こうした中、開業歯科医院としましても公衆衛生や経営的な面からも、予防処置・栄養指導などを行うことによってNCDsの予防・改善に対する根本的かつ初動的な対応が必要となってきました。そこで今回鶴見大学臨床教授の武内博朗先生をお招きして、食育・生活習慣指導と予防処置の実際について歯科医院に勤務するスタッフにも講義していただくことになりました。

このセミナーを通してチームとして歯科医院スタッフが患者さんの健康に意識を高く持ち、仕事にやりがいを感じていただければ幸いです。

（鹿児島健口保健食育懇話会世話役 永山雅大）

1. 予防歯科の新しいパラダイム
2. 知らなきやいけない口腔バイオフィルムの特性
 - ・ 良いプラークと悪い歯垢（古い歯垢）
 - ・ 歯垢の形成の5段階
3. 歯周病の慢性炎症巣としての特徴を整理しよう！
 - ・ 体全体に波及する炎症としての歯周病
 - ・ う蝕と歯周病からアプローチする食生活指導
4. 今や常識！歯科疾患と全身疾患との関連（保健指導の重要性）
 - ・ 歯科疾患の考え方のパラダイムシフト
 - ・ 歯周病の血管への負荷
5. 患者さんに伝えよう！咀嚼機能回復から体組成・代謝の改善へ
 - ・ 歯科医療者が知っておきたい新しい歯科医療サービス・抗加齢医学の領域
 - ・ インプラントによるオーラルフレイル改善から生活習慣指導抗加齢医学の実践

＜参加費＞ 歯科医師：¥8,000 歯科医師以外コスタッフ：¥3,000

管理栄養士・栄養士・健康管理士：¥1,000 研修医・学生（紹介者必要）：無料

＜申込方法＞ファックスにて下欄を記入して送信してください。

＜申込先・問合先＞ FAX 099-227-0119（高見馬場歯科 松下） kmatsushita@mac.com

＜振込先＞ 鹿児島銀行 田上支店 普通 3011236 鹿児島臨床歯学懇話会

*振込手数料は各自ご負担ください。ご入金後は返金いたしません。振込をもって登録完了といたします。

＜登録締切日＞2017年5月13日（木）

登録者氏名（職種）			
研修医・学生（紹介者名）			
勤務先	勤務先電話番号	勤務先ファックス番号	連絡用メール
参加人数合計	登録料合計	登録先ファックス番号	振込先
人	円	099-227-0119 kmatsushita@mac.com	鹿児島銀行 田上支店 普通 3011236 鹿児島臨床歯学懇話会

*頂いた個人情報はセミナー登録、連絡以外には使用いたしません。